○ 令和4年度地域医療介護総合確保基金（介護従事者の確保）に係る事業（アイデア）提案の概要

資料６－２

No.	メニュー区分	小項目№	提案者	事業名	事業概要
1	基本整備	1	一般社団法人 北海道介護支援 専門員協会	■ 独立型居宅介護支援事業所に係る実態調査事業	居宅介護支援事業所が抱える「囲い込み」の課題解決と介護支援専門員の使命である公正・中立を担保できる素地の形成に向けた具体的な対策の基礎資料を得ることを目的に独立型居宅介護支援事業所に係る実態調査を実施する。 ・独立型居宅介護支援事業所の実態調査。 （インタビュー調査20か所程度、全道調査１回） ・独立型居宅介護支援事業所の現状と課題の公表・報告書の作成 ・独立型居宅介護支援事業所の登録システムの構築及び組織運営
2	参入促進	4	一般社団法人 北海道介護支援 専門員協会	■ 中高生に対する介護支援専門員の仕事の紹介	高校1年生に対する「介護の仕事」に関する紹介冊子の作成と配布。 介護職とあわせ、介護支援専門員の仕事も合わせて紹介することで、進路の選択肢の多様性をはかる。
3	参入促進 長期定着支援	4，5 12，28	旭川市	■ 介護人材確保に係る市町村への補助事業	市町村が設置している人材確保に取り組むための協議会等で検討された介護人材確保に係る事業を地域の実情に合わせ展開できるよう市町村事業を支援する。 例えば、人材確保・人材定着のための研修会開催や介護助手の雇用（元気高齢者参入）や高校生・大学生への就労体験に係る募集、説明、研修等を市町村が事業所と協働で実施するための事業費の補助を行う。
4	資質の向上	19	一般社団法人 北海道介護 福祉士会	■ 介護施設・介護事業所への出前研修支援事業	介護の専門職としての国家資格「介護福祉士」の職能団体である「北海道介護福祉士会」が、培ってきた専門性と教育・研修資源を活かし、本メニューの趣旨に沿い、下記を達成目標と手順として実施する。 ［達成目標］ ・介護施設及び事業所の現状把握や課題抽出を双方向で行い、教育研修ニーズをとらえて一緒に研修計画を構築する。 ・所属する介護人材のキャリアに応じた研修を通じ専門性のある介護を「より分かり、よりできる」ようにする。 ・「より分かり、よりできる」ことで、特に新人、中堅職員、更には外国人介護職員も、やりがいと意欲が向上し、業務改善、就業の定着が図れる。 ［離職防止］［生産性の向上］ ・更に、リーダー職のスキルとキャリアの向上を図り、介護現場でのリーダーシップやマネジメント力を高める。［人材育成］ ・双方向で研修効果を生み出すため、当会の専門性を活かしたフォローアップ研修やコンサルティング、カウンセリング機能を提供する。［研修計画の立案～実施］ ・特に、教育研修体制や資源が不足していると思われる小規模事業所への提供を行う。また、地域の複数の小規模事業所が一つになって本事業により研修を受けることができるようにする。